

水稻の部

水田・転作科(岩見沢市)

I 気象概況

本年は根雪始が遅く積雪量も少なかった。しかし、4月中旬の気温が低く経過したため、根雪終は平年より1日早い程度にとどまった。

4月下旬:平均気温は平年より0.3℃高かった。降水量は平年の157%と多いが、これは主に4月26日の集中雨によるもので、日照時間は平年の151%と、多照に経過した。

5月上旬:平均気温は平年より1.4℃高く、降水量は平年の71%、日照時間は平年の75%であり、高温・少雨・寡照に経過した。

5月中旬:平均気温は平年より0.7℃低く、降水量は平年の68%、日照時間は平年の62%であり、低温・少雨・寡照に経過した。

以上、1ヶ月を通じて平均気温は平年より0.3℃高く、降水量は平年比84%、日照時間は平年比93%であり、少雨に経過した。

4月下旬～5月中旬気象表

項目	4月下旬			5月上旬			5月中旬			平均(合計)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
最高気温(℃)	13.9	13.4	0.5	16.2	14.9	1.3	15.8	17.3	△ 1.5	15.3	15.2	0.1
最低気温(℃)	3.5	3.3	0.2	6.4	4.8	1.6	7.4	7.3	0.1	5.7	5.2	0.5
平均気温(℃)	8.7	8.4	0.3	11.3	9.9	1.4	11.6	12.3	△ 0.7	10.5	10.2	0.3
降水量(mm)	22.0	14.0	8.0	29.0	41.1	△ 12.1	22.0	32.3	△ 10.3	73.0	87.3	△ 14.3
日照時間(hr)	85.2	56.5	28.7	49.5	66.1	△ 16.6	40.3	64.6	△ 24.3	175.0	187.2	△ 12.2

注) データは「アメダス岩見沢」を使用。平年値は平成9～18年の10ヶ年平均値を農試が算出し、使用。
最高、最低、平均気温は期間内の平均値、降水量、日照時間は期間内の積算値を用いた。

季節表

年次	初霜 (年.月.日)	降雪始 (年.月.日)	根雪始 (年.月.日)	根雪終 (年.月.日)	降雪終 (年.月.日)	耕鋤始 (年.月.日)	晩霜 (年.月.日)
本年	H18. 10.14	H18. 11.17	H18. 12.1	H19. 4.8	H19. 4.14	H19. 5.9	H19. 5.3
平年	10.20	11.1	11.25	4.9	4.16	5.8	5.2
比較	△ 6	16	6	△ 1	△ 2	1	1

注) 本年のデータは、岩見沢測候所閉鎖(H17)にともない、アメダス岩見沢の観測値から推定した。
平年値は前10か年の平均値を用いた。降雪終、晩霜の本年値は5月20現在の日付。

II 作況

水稻 作況: やや不良

事由: 本年は根雪終が1日早かったが、5月7日の降雨のため耕鋤始は平年より1日遅れた。播種は平年より2日早い4月17日に行った。播種後の好天により、出芽まで5日で、出芽揃も良かった。5月上旬は気温が高かったものの曇天のため日照時間が少なく、中旬は気温、日照時間ともに少なかった。そのため、苗の生育は遅延した。移植は平年並の5月21日に行った。移植時における苗質は、「きらら397」および「ほしのゆめ」の両品種において草丈が1cm以上短く、茎数、主稈葉数は「きらら397」がほぼ平年並、「ほしのゆめ」が平年をやや下回っていた。また、乾物重も「きらら397」、「ほしのゆめ」の両品種とも平年より14～19%下回っていた。

以上により、現在の作況は、やや不良である。

品種名	栽培方法	草丈(cm)			茎数(本/個体)			主稈葉数(枚)			地上部乾物重(g/100本)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
きらら397	中苗紙筒	9.2	10.5	△ 1.3	1.0	1.1	△ 0.1	3.2	3.3	△ 0.1	2.02	2.35	△ 0.33
ほしのゆめ	中苗紙筒	10.0	11.0	△ 1.0	1.0	1.2	△ 0.2	3.0	3.3	△ 0.3	1.93	2.39	△ 0.46
ななつぼし	中苗紙筒	9.5	-	-	1.0	-	-	2.9	-	-	2.00	-	-

注) 平年値は前7ヶ年中、平成15年(最凶)、16年(最豊)を除く5ヶ年平均。
ただし、「ななつぼし」(中苗紙筒移植栽培)は昨年より調査を開始した。

畑作の部

畑作科(長沼町)

I 気象概況

平成18年

9月：気温は平年並からやや低かった。降水量は上旬で平年並の他は、中・下旬でかなり少なかった。日照時間は中・下旬で多かった。

10月：気温は上旬で高く、下旬でかなり低かった。降水量は中旬を除きかなり少なかった。日照時間は平年並から多く、下旬でかなり多かった。初霜は平年より6日早い10月14日であった。

11月：気温は上旬で平年よりかなり高かった。降水量は上旬でかなり多く、日照時間は上旬と中旬で少なく、中旬でやや多かった。

12月：気温は上旬で平年より低く、下旬でかなり高かった。降水量は中旬で少なく、下旬で多かった。日照時間は下旬でやや多かった。

平成19年

1月～3月：気温は全般に高く、1月下旬～2月上旬はかなり高かった。降水量は平年並みからやや少なめであった。日照時間は1月下旬～2月中旬で少なかったほかは、平年並みからやや多かった。

4月：根雪終は平年より4日早い4月1日で、積雪期間は平年に比べ4日短い119日であった。気温は中旬がかなり低く、降水量は概ね平年並みで、日照時間は下旬がかなり多かった。耕鋤始は平年より5日早い4月12日であった。晩霜は、平年より1日早い4月30日であった。

5月上・中旬：気温は上旬で高く・中旬は平年並みであった。降水量は上旬が多く、中旬でやや少なかった。日照時間は全般に少なかった。

気象表

道立中央農試(アメダス長沼)

年月	旬	平均気温(℃)			最高気温(℃)			最低気温(℃)			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(hr)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平成18年	9月上旬	19.4	19.2	0.2	23.7	23.7	0.0	15.5	15.3	0.2	41.0	38.9	2.1	4.0	3.6	0.4	49.7	50.2	△0.5
	9月中旬	17.1	17.4	△0.3	22.6	21.7	0.9	11.9	13.1	△1.2	15.0	42.9	△27.9	3.0	3.7	△0.7	66.7	44.4	22.3
	9月下旬	14.3	15.0	△0.7	20.3	19.8	0.5	8.4	10.0	△1.6	20.0	42.0	△22.0	2.0	3.9	△1.9	65.6	50.1	15.5
10月	10月上旬	14.1	13.0	1.1	19.1	17.7	1.4	9.6	8.2	1.4	22.0	42.5	△20.5	4.0	4.3	△0.3	51.7	43.5	8.2
	10月中旬	10.4	11.0	△0.6	14.9	15.9	△1.0	4.4	5.8	△1.4	33.0	26.1	6.9	4.0	3.5	0.5	50.7	49.4	1.3
	10月下旬	6.7	9.0	△2.3	12.6	13.5	△0.9	0.5	4.2	△3.7	8.0	36.7	△28.7	2.0	4.8	△2.8	67.1	45.9	21.2
11月	11月上旬	9.8	6.7	3.1	14.0	10.8	3.2	4.7	2.3	2.4	79.0	18.4	60.6	5.0	4.5	0.5	34.8	37.9	△3.1
	11月中旬	3.4	2.9	0.5	6.9	6.6	0.3	0.1	-1.0	1.1	33.0	29.0	4.0	4.0	5.3	△1.3	36.1	28.8	7.3
	11月下旬	1.8	1.9	△0.1	5.2	5.7	△0.5	-1.4	-1.9	0.5	35.0	24.1	10.9	5.0	4.6	0.4	25.5	32.6	△7.1
12月	12月上旬	-3.3	-2.3	△1.0	-0.4	1.1	△1.5	-6.6	-6.3	△0.3	21.0	22.9	△1.9	4.0	4.8	△0.8	29.4	31.1	△1.7
	12月中旬	-2.8	-3.6	0.8	1.0	0.1	0.9	-7.2	-7.9	0.7	9.0	20.5	△11.5	3.0	5.6	△2.6	26.6	29.9	△3.3
	12月下旬	-2.2	-5.4	3.2	1.4	-1.4	2.8	-6.6	-10.5	3.9	40.0	26.2	13.8	5.0	6.4	△1.4	41.2	34.3	6.9
平成19年	1月上旬	-2.6	-6.5	3.9	1.1	-2.2	3.3	-7.2	-12.1	4.9	18.5	26.3	△7.8	3.0	5.3	△2.3	35.1	33.3	1.8
	1月中旬	-6.2	-6.8	0.6	-2.1	-2.8	0.7	-10.5	-12.1	1.6	13.0	21.5	△8.5	4.0	4.9	△0.9	36.2	31.5	4.7
	1月下旬	-4.5	-6.8	2.3	-0.7	-2.5	1.8	-8.9	-12.0	3.1	23.5	22.0	1.5	6.0	6.1	△0.1	28.2	40.9	△12.7
2月	2月上旬	-3.7	-6.2	2.5	0.1	-2.0	2.1	-9.5	-11.5	2.0	21.0	16.1	4.9	3.0	4.6	△1.6	25.4	42.2	△16.8
	2月中旬	-3.9	-5.8	1.9	-0.2	-1.6	1.4	-9.3	-11.1	1.8	28.5	22.4	6.1	7.0	5.3	1.7	27.7	43.5	△15.8
	2月下旬	-4.2	-4.4	0.2	0.1	-0.1	0.2	-10.1	-10.1	0.0	6.5	20.1	△13.6	4.0	4.3	△0.3	47.3	41.2	6.1
3月	3月上旬	-1.8	-3.4	1.6	2.2	0.7	1.5	-6.4	-8.5	2.1	9.0	17.3	△8.3	1.0	4.6	△3.6	56.1	50.2	5.9
	3月中旬	-2.0	-1.0	△1.0	1.8	2.6	△0.8	-6.1	-5.3	△0.8	15.0	11.6	3.4	5.0	4.3	0.7	48.8	49.0	△0.2
	3月下旬	1.5	1.3	0.2	5.5	5.0	0.5	-2.5	-2.7	0.2	5.0	23.2	△18.2	3.0	4.7	△1.7	62.1	57.1	5.0
4月	4月上旬	3.4	3.5	△0.1	7.2	7.8	△0.6	-0.1	-0.7	0.6	7.0	9.1	△2.1	2.0	3.1	△1.1	38.6	52.5	△13.9
	4月中旬	3.6	6.4	△2.8	7.4	11.0	△3.6	0.0	2.1	△2.1	14.0	16.0	△2.0	2.0	3.0	△1.0	55.4	47.8	7.6
	4月下旬	8.5	8.0	0.5	14.3	12.9	1.4	3.5	3.3	0.2	20.0	14.4	5.6	3.0	3.0	0.0	84.5	50.7	33.8
5月	5月上旬	11.2	9.4	1.8	15.9	14.3	1.6	6.6	4.7	1.9	42.5	32.3	10.2	6.0	4.0	2.0	53.0	56.5	△3.5
	5月中旬	11.1	11.6	△0.5	15.4	16.6	△1.2	7.8	7.2	0.6	27.0	33.3	△6.3	4.0	3.5	0.5	47.8	52.6	△4.8
	5月下旬		13.1			17.9			9.0			23.3			3.2			48.4	
6月	6月上旬		13.7			18.3			9.8			25.7			3.9			47.9	
	6月中旬		15.8			20.4			12.0			13.9			1.7			45.8	
	6月下旬		17.2			21.8			13.8			27.1			2.9			48.3	
7月	7月上旬		17.7			21.5			14.7			44.4			3.7			35.4	
	7月中旬		19.5			23.6			16.4			34.4			3.5			34.6	
	7月下旬		21.1			25.3			18.1			53.1			3.8			44.9	
8月	8月上旬		22.0			26.0			19.0			59.4			3.2			42.5	
	8月中旬		20.8			24.8			17.7			35.9			3.1			42.9	
	8月下旬		20.5			24.5			17.1			57.6			4.8			44.0	
9月	9月上旬		19.5			23.9			15.5			37.3			3.4			50.9	
	9月中旬		17.2			21.8			12.7			43.6			3.7			48.0	
	9月下旬		14.9			19.8			9.9			42.3			3.7			50.9	
10月	10月上旬		13.1			17.9			8.3			36.6			4.3			43.9	
	10月中旬		11.1			15.9			5.8			26.1			3.3			49.2	
	10月下旬		8.7			13.4			3.8			35.5			4.3			48.0	
11月	11月上旬		7.1			11.2			2.7			24.6			4.6			37.2	
	11月中旬		3.2			7.0			-0.8			28.5			5.1			29.4	

注1) データは「アメダス長沼」を使用。平年値は過去10年間を用い、中央農試で算出した。△は減を示す。

なお、データは、平成16年までは確定値、平成17年からは速報値を用いた。

確定値の最高・最低気温は、平成15年1月より測定法が変更されている。(毎正時→10分計)

注2) 最高、最低、平均気温は期間内の平均値、降水量、降水日数、日照時間は期間内の積算値を用いた。

季節表

年次	初霜 (年.月.日)	根雪始 (年.月.日)	融雪剤根雪終 (年.月.日)	通常の根雪終 (年.月.日)	積雪期間 (日)	降雪終 (年.月.日)	耕鋤始 (年.月.日)	晩霜 (年.月.日)
本年	H18 10.14	H18 12.03	H19 3.26	H19 4.01	119	H19. 4.12	H19. 4.12	H19 4.30
平年	10.21	12.03	3.30	4.05	123	4.14	4.17	5.01
比較	△7	0	△4	△4	△4	△2	△5	△1

注) 平年値は中央農試における平成9年～18年の10年間の平均値を用いた(根雪始は平成8～17年の平均値)。

積雪期間の平年値にはうるう年を含むため、根雪始・終の差と一致しない。

II 作況

1. 秋まき小麦(平成18年播種) 作況：やや良

事由：播種期は平年より7日、出芽期は8日それぞれ遅かったものの、秋期が比較的好天に推移したため、越冬前の11月の茎数は平年以上であった。根雪終は平年より4日早く、雪腐病による冬損も平年並みで、越冬状況は良好であった。4月中旬は低温に推移し生育が停滞したが、その後の天候回復に伴い5月20日現在で草丈は平年並み～やや大きく、茎数は平年より200～300本/m²多い。

以上により、現在の作況はやや良である。

項目 \ 年次	品種名	ホクシン			ホロシリコムギ		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期	(H18.月.日)	9.21	9.14	7	9.21	9.14	7
出芽期	(H18.月.日)	9.28	9.20	8	9.28	9.20	8
出穂期	(H19.月.日)		6.05			6.09	
成熟期	(H19.月.日)		7.19			7.25	
冬損程度	(0:無～5:甚)	1.6	1.3	0.3	1.3	1.0	0.3
草丈 (cm)	H18.10.20	17.0	24.2	△ 7.2	16.8	25.2	△ 8.4
	H19.5.20	53.4	51.6	1.8	55.4	55.3	0.1
	H19.6.20		97			105	
茎数 (本/m ²)	H18.10.20	473	997	△ 524	543	893	△ 350
	越冬前(11月)	1349	1336	13	1458	1266	192
	H19.5.20	1396	1188	208	1536	1188	348
	H19.6.20		710			691	
成熟期に おける	稈長 (cm)		93			102	
	穂長 (cm)		8.8			8.6	
	穂数 (本/m ²)		671			603	
倒伏程度	(0:無～5:甚)		1.1			2.1	
子実重	(kg/10a)		617			567	
リットル重	(g)		805			796	
千粒重	(g)		39.4			44.2	
品質	(等級)		2等			2等	
子実重平年対比	(%)		100			100	

注1) 平年値は前7か年中、最凶(H12年)、最豊(ホクシンH15、ホロシリH16)を除く5か年平均(収穫年度

2) △は平年より早、短、少を表す。

3) 倒伏程度：成熟期における倒伏程度。

2. 春まき小麦 作況：やや良

事由：融雪剤使用圃場の根雪終は平年より4日早い3月26日であった。播種期は平年より2日遅い4月18日であった。播種後の気温が高めに推移したため、出芽日数はやや短くなり、出芽期は平年より1日遅い5月1日であった。出芽後の5月上旬が高温に経過したため生育は進んでいる。草丈は「ハルユタカ」で平年よりやや短く、「春よ恋」で平年並である。茎数は両品種とも平年を上回っている。

以上により、現在の作況はやや良である。

項目 \ 年次	ハルユタカ			春よ恋		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	4.18	4.16	2	4.18	4.16	2
出芽期 (月.日)	5.01	4.30	1	5.01	4.30	1
出穂期 (月.日)		6.21			6.20	
成熟期 (月.日)		8.02			8.02	
草丈 (cm)	5月20日 20.1	21.0	△ 0.9	21.0	20.7	0.3
	6月20日	78		80		
茎数 (本/m ²)	5月20日 635	530	105	597	550	47
	6月20日	720		702		
成熟期 稈長 (cm)		89		96		
に 穂長 (cm)		8.4		8.5		
おける 穂数 (本/m ²)		474		789		
子実重 (kg/10a)		472		528		
一穂粒数 (粒)		30.9		33.4		
千粒重 (g)		39.7		41.0		
リットル重 (g)		802		816		
品質 (等級)		2中		2中		
子実重平年対比 (%)		100		100		

*) 平年値は前7か年中、最豊(平成14年)、最凶(平成12年)を除く5か年平均。

一穂粒数は、各反復で有効穂を50穂調査。リットル重は1リットル升による測定。

3. ばれいしょ 作況：平年並

事由：本年は融雪期が平年より4日早く、4月中旬が低温だったものの植付期は平年より2日早まった。植付後の天候もほぼ良好であるが、5月20日現在で萌芽期に至っていない。

以上により、現在の作況は平年並である。

項目 \ 年次		品種名 男爵薯		
		本年	平年	比較
植付期	(月.日)	5.01	5.03	△ 2
萌芽期	(月.日)		5.25	
開花始	(月.日)		6.23	
枯凋期	(月.日)		8.20	
茎長	6月20日		33	
(cm)	7月20日		42	
茎数	6月20日		5.2	
(本/株)	7月20日		5.0	
8月20日における				
上いも数	(個/株)		13.5	
上いも平均一個重(g)			75	
上いも重	(kg/10a)		4439	
でん粉価	(%)		16.0	
枯凋期における				
上いも数	(個/株)		13.0	
上いも平均一個重(g)			75	
上いも重	(kg/10a)		4457	
中以上いも重(kg/10a)			3448	
でん粉価	(%)		16.0	
上いも重平年対比	(%)		100	
中以上いも重	〃 (%)		100	
でん粉価	〃 (%)		100	

注) 平年値は前7か年中、平成12年(最凶)、17年(最豊)を除く5か年平均。

「上いも」は21g以上、「中以上いも」は61g以上のいもである。

耕種概要

平成13年度より、すべての作物で土壌物理性・排水性が改良された基盤整備後の圃場を使用している。

	一区面積 (m ²)	反復	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	一株本数	播種粒数 (粒/m ²)	株数 (株/10a)
秋まき小麦	7.2	4	緑肥	30	条播	—	255	—
春まき小麦	7.2	4	緑肥	30	条播	—	340	—
大豆	25.2	3	緑肥	60	20	2	—	8,333
小豆	8.4	3	緑肥	60	20	2	—	8,333
ばれいしょ	10.8	3	緑肥	75	30	1	—	4,444

	10a当たり施肥量(kg)				
	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥
秋まき小麦	4.0+6.0	12.5	5.0	—	1,000
春まき小麦	10.0	18.0	12.0	5.0	1,000
大豆	1.5	11.0	7.5	3.5	—
小豆	4.0	19.2	9.2	2.4	—
ばれいしょ	10.4	16.8	14.0	5.0	1,000

中央農試作況報告について

当報告は、中央農業試験場のほ場において行った生育調査について、調査時点における値を中央農業試験場の平年値と比較したものであり、当該管内の作況を代表するものではありません。